

「脳卒中患者の治療用下肢装具療法の考え方と活用」をテーマにディスカッションし、装具療法のより良い連携を目指しませんか。

オンライン
シンポジウム

脳卒中患者の治療用下肢装具療法の 考え方と活用

2023.12.2 土 13:00～16:10

会場

Zoomウェビナー

費用

3,000円

申込メ切

11月27日(月)



詳細・お申込みは
こちら

タイムスケジュール

基調講演

13:00～13:40
(40分)

脳卒中患者の治療用下肢装具療法の目的と役割

西宮協立リハビリテーション病院
リハビリテーション科専門医 勝谷 将史 先生



教育講演

13:40～14:20
(40分)

脳卒中患者の治療用下肢装具の活用について

千里リハビリテーション病院 理学療法士 増田 知子 先生



14:20～14:30 (10分) 休憩

《 シンポジウム：脳卒中患者の治療用装具療法の考え方と活用 》

14:30～14:45
(15分)

① 急性期での治療用装具の活用の実際

広南病院 理学療法士 大鹿糠 徹 先生



14:45～15:00
(15分)

② 回復期での治療用装具の活用の実際

桜十字福岡病院 理学療法士 久保田 勝徳 先生



15:00～15:15
(15分)

③ 部門における治療用長下肢装具個人処方の普及 ～セントラルファブリケーションシステム利用の実際～

大川原脳神経外科病院 作業療法士 田宮 高道 先生



15:20～16:10
(50分)

テーマディスカッション

座 長：勝谷 将史 先生 / 吉尾 雅春 先生
シンポジスト：増田 知子 先生 / 大鹿糠 徹 先生 / 久保田 勝徳 先生 / 田宮 高道 先生

